

被災地 NGO 協働センター2022 年度事業報告

【事業内容】

1. 寺子屋事業

2022 年度は「いのちと暮らし」を考えると題して全 6 回のうち第 1 回と第 2 回の講座を実施した（真如苑助成金を活用）。真如苑の助成金は年度を跨いで活用できるため、残りの寺子屋については 2023 年度に実施したい。

8/25 「私たちのいのちと暮らしを守る」

～憲法を見つめ直して身近なものへ～

講師：津久井進氏（芦屋西宮市民法律事務所 弁護士）

12/20 「東電事故避難者のいま」

～被災者の権利を守るとは？～

講師：菅野みずえ氏（福島県浪江町出身、原発賠償訴訟関西原告）

2. まけないぞう事業

岩手県中心に「まけないぞう」事業を展開。東日本大震災から 12 年、現在の作り手の人数は 33 人。2022 年度、岩手県訪問は 2 回になりました。この訪問は LUSH チャリティバンクからの助成金を頂き実施しました。

イベントは、毎年恒例の岩手県盛岡市のカワトクで行われる「手しごと絆フェア」が夏と春の 2 回開催されました。京都では 11 t h 東北手わざ展に出店。3 年ぶりに開催されたコープこうべの平和のつどいでも販売を行いました。

今年度はロシア軍のウクライナ侵攻により、ウクライナから避難してきた人々を支える活動を CODE 海外災害援助市民センターが開始しました。それは MOTTAINAI やさい便という新鮮野菜を兵庫県に避難してきた避難民に届けるという活動です。この活動にまけないぞうの売り上げの一部 100 円を寄付し、2770 頭を売り上げ、27 万 7000 円を CODE に寄付することができました。

作り手さんの中にも、この活動に賛同いただき、手間賃を寄付していただきました。

震災から 12 年経っても、心の傷は癒えずに深くなる部分があります。そんな作り手さんからのメッセージです。

私は震災の津波の怖さもあるけど、それより脳裏にやきつくのは避難所で過ごした日のことがよみがえります。あれほど残酷な人の恐ろしさがよみがえります。

この時期に震災何年ってなるといつもこんなことを思うのね。だから 3 月は嫌い。

というメッセージです。見た目にはきれいになった街並みでも被災者の心の傷は深く、長期的なかかわりが必要だとあらためて感じました。

・2022 年度実績：2,770 頭出荷（うち子ぞう 249 頭・親子ぞう 5 頭・リングぞうは 125 頭）

・2022 年度 3 月末現在までの累計 289,969 頭

・回収（岩手県遠野市、大槌町、釜石市、大船渡市、陸前高田市など）

7/13～8/5 岩手県訪問

11/16～12/3 岩手県訪問

・まけないぞう報告会等

7 月 4 日 心の相談員ネットワーク・大阪

9 月 28 日 災害ボランティアセミナー（帰国した JICA 海外協力隊向けセミナー）・オンライン

10 月 25 日 ひょうご人権総合講座・神戸

10 月 27 日 全日本仏教婦人連盟 69 回大会・東京

10 月 29 日 第 2 回災害ボランティア養成講座・赤穂市社会福祉協議会

3 月 17 日 落語でカルチャ！・大阪

・イベント等での販売

7 月 22 日～26 日第 18 回手しごとフェア・岩手県

8 月 26 日コープこうべ 平和のつどい 2022 地球のステージ

9 月 1 日～4 日 風の布パビリオン 11 t h 東北の手わざ展・京都

1 月 26 日～30 日第 19 回手しごとフェア・岩手県

3. 災害救援事業

1) 国内災害に関する救援・復興・提言活動

(A) 災害発生時の対応

8 月に発生した豪雨災害で大きな被害を受けた石川県小松市、9 月の台風 15 号で被害を受けた静岡県静岡市での災害支援を実施した。小松市では、コミサボひろしまと連携し家屋清掃を実施したほか、レスキューストックヤードや北陸学院大学と連携し、サロン活動や被災者の個別の相談を実施している（日本財団、赤い羽根共同募金の助成金を活用）。さらに、静岡市でもコミサボ広島と連携し家屋清掃や個別相談を実施している（日本財団の助成金を活用）。

また、昨年度から継続して、2021 年 8 月豪雨で被害を受けた佐賀県武雄市での一般社団法人おもやいの活動をサポートした。

・2022 年 8 月豪雨災害

増島：8/10,8/18（岩手県一戸市）,8/19～24,8/30～9/23,9/27～30,10/10,12/17～18,2/20～21,2/27～28,3/6～7

頼政：2/27～28

・2022 年台風 15 号災害

増島：10/1～9,10/11～24,10/30～11/14,12/5～12,2/13～14,3/11～12

頼政：10/20～21,12/10～11,2/13～14

・佐賀県武雄市での活動

頼政：4/7～9,4/22～25,5/11～16,5/24～27,6/13～15,6/24～27,7/10～12,7/15～21,8/19～23,9/3～7,10/6～8,10/16～17,10/29～11/1,11/19～21,12/13～15,1/22～23,2/18～20,3/16～17,3/27～29

(B) 復興支援活動

東日本大震災支援は継続。まけないぞう事業は引き続き、神戸からのサポート体制を継続した。*まけないぞうの記録はまけないぞう事業の項を参照。

(C) 将来の巨大災害に備えて

・ひょうごボランティアプラザ「第 4 回大規模災害を想定した災害ボランティア連携訓練」への参画

2022 年度も、ひょうごボランティアプラザが実施する「災害ボランティア訓練」に企画段階から参画し、講師等を担当した（増島・頼政）。

(D) 新型コロナウイルスに対して

・ひょうご・みんなで支え合い基金への参画

実行委員の一員として、会議への参加、イベントの企画等を実施した。

2) 海外災害に対する緊急救援活動とその後の復興へつなげる支援活動

・ウクライナ・ロシアから避難されている方への支援
姉妹 NGO の「CODE 海外災害援助市民センター」が行っているウクライナ支援の一つである「MOTTAINAI やさい便」の仕入れおよび配達をサポート（週 2 回）。
MOTTAINAI やさい便とは、神戸市内および兵庫県内より、有機もしくは減農薬で栽培している野菜（規格外品）を低価格で仕入れ、5 月からウクライナから神戸に避難されている方約 18 世帯に、週一のペースで無料配達を実施。また、上記野菜の調達を兼ねて、週一のペースで、とびまつ森の会菜園（須磨区とびまつ中学内）での野菜栽培に関する。
詳細は CODE 海外災害援助市民センターの FB/HP の URL を参照。

4. 提言・ネットワーク事業

(A) 最後の一人までの検証

寺子屋事業を通じて議論を深めたが、予定の回数を経過していないため、引き続き議論を実施していく予定。

・ネットワーク事業

4/14 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会（頼政）
4/28 HYOOGON 新春交流会（頼政）
4/29 NPO 法人 SKY 協働センター理事会（頼政）
5/9 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会（頼政）
5/12 JVOAD 全国フォーラム参加（頼政）
5/13 NPO 法人リエラ理事会（頼政）
5/14 日朝友好兵庫県民の会・総会（村井）
5/16 しみん基金こうべ 理事会（村井）
5/29 障害者自立支援作業所「タイムケアほのぼの」事務局長 安田敏郎さんを偲ぶ会に出席（村井）
5/29 NPO 法人 SKY 協働センター理事会（頼政）
6/1 太陽の子保育園理事会（村井）
6/2 HYOOGON 運営委員会（頼政）
6/11 CODE 海外災害援助市民センター・総会出席（村井）
6/11 NPO 法人リエラ総会（頼政）
6/15 しみん基金 KOBE 総会（村井）
6/16 被災地 NGO 協働センター総会
6/18 NPO 法人リエラ理事会（頼政）
6/20 HYOOGON 総会（頼政）
7/2 日本財団「災害に備えるワークショップ」（増島・頼政）
7/19 NPO 法人 SINKa 休眠預金アドバイザー委員会（頼政）
8/9 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会（頼政）
8/10 ひょうごボランティアプラザ会議（頼政）
9/1 CivicForce 勉強会参加（頼政）
9/13 しみん基金 KOBE・理事会（村井）
9/13 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会（頼政）
9/14 HYOOGON 災害対応 WG 会議（頼政）
9/20 しみん基金 KOBE・応募者のヒアリング（村井）
9/22 CODE 海外災害援助市民センター理事会
9/25 NPO 法人 SKY 協働センター理事会（頼政）
9/30 市民による追悼行事を考える会（頼政）
9/30 しみん基金 KOBE・応募者のヒアリング（村井）
10/1 同上（村井）
10/4 太陽の子保育園理事会（村井）
10/11 ソーシャルビジネス・SDGs 研究会（頼政）
10/11 神戸私立保育園連盟での減災サイクル WS の事前打ち合わせ（村井）
10/11 しみん基金 KOBE 公開審査会＋理事会（村井）

10/13 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会（頼政）
10/18 ひょうごボランティアプラザ会議（頼政）
10/24 HYOOGON 災害対応 WG 会議（頼政）
10/26-28 防災ワクチン研究会（頼政）
11/3 日朝友好兵庫県民の会・秋季学習会（村井）
11/15 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会（頼政）
11/18 NPO 法人リエラ理事会（頼政）
11/21 HYOOGON 災害対応 WG 会議（頼政）
12/3 震災がつなぐ全国ネットワーク定例会（頼政）
12/6 しみん基金 KOBR 理事会（村井）
12/12 CODE 海外災害援助市民センター理事会（村井）
12/28 福島しあわせ運べるように合唱団（小・中・高・大学生）に講義（村井）
1/8 関西学院大学災害復興制度研究所 2023 年復興・減災フォーラム聴講（村井）
1/11 JVOAD 避難生活改善に関する専門委員会（頼政）
1/11 HYOOGON 災害対応 WG 会議（頼政）
1/18 被災地 NGO 協働センター今後についてのミーティング
1/29 イザ！美カエル大キャラバン（増島・頼政）
1/31 HYOOGON 賀詞交換会（頼政）
2/7 ひょうごボランティアプラザ会議（頼政）
2/9 HYOOGON 運営会議（頼政）
2/10 NPO 法人リエラ理事会（頼政）
2/20 HYOOGON 災害対応 WG 会議（頼政）
2/24 CODE 海外災害援助市民センター・理事会（村井）
3/1 しみん基金 KOBE 理事会（村井）
3/10 被災地 NGO 協働センター今後についてのミーティング
3/12 NPO 法人 SKY 協働センター総会（頼政）
3/13 太陽の子保育園理事会（村井）
3/23 HYOOGON 災害対応 WG 会議（頼政）
3/24 日本財団報告会に参加（増島）
3/28 社福「野花会」評議委員会（村井）
*毎月、阪神・淡路大震災はじめ災害発生に伴う犠牲者の供養（浄土宗僧侶による月命日）
*姉妹 NGO の「CODE 海外災害援助市民センター」20 年に向けてのプレ会議 6 回と本番のシンポジウムに参加（村井）

・講義・講演活動
4/26 神戸学院大学講義（頼政）
5/10 神戸学院大学講義（頼政）
5/17 神戸学院大学講義（頼政）
5/25 日本財団ボランティアセンター研修講師（頼政）
5/28 立命館大学足湯ボランティア研修（頼政）
5/29 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
6/7 神戸学院大学講義（頼政）
6/7 由布市社会福祉協議会講演（頼政）
6/11 写真洗浄フォーラム講演（頼政）
6/12 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
6/12 神戸大学学生震災救援体講演（頼政）
6/25 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
7/1 関西学院大学復興研究所・災害復興学講座で講義（村井）
7/22 おおさか災害支援ネットワーク講演（頼政）
8/18 兵庫県立大学大学院・減災復興政策研究科・夏期講座で講義（村井）
8/20 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
9/18 加古川防災フェスタ講演（頼政）
9/25 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
9/29 滋賀県愛荘町社会福祉協議会講演（村井）
10/3 神河町社会福祉協議会講演（頼政）
10/11 神戸学院大学講義（頼政）
10/13 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
10/14 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）

10/14 日本防災士機構研修（泉佐野会場）（村井）
 10/15 兵庫県立大学講義（頼政）
 10/20 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 10/27 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 11/5 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 11/5 相生市社会福祉協議会研修（頼政）
 11/6 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
 11/10 高野山真言宗地方別研修会で講演（熱海）（村井）
 11/12 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
 11/12 三田市社会福祉協議会講演（頼政）
 11/14~18 神戸工科高校授業（頼政）
 11/14 大阪市仏教連合会来所、阪神・淡路大震災について講演（村井）
 11/17 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 11/18 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 11/22 神戸学院大学講義（頼政）
 11/24 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 11/26 日本福祉教育・ボランティア学習学会第28回こうべ大会に分科会でのシンポジストとして登壇（村井）
 11/29 兵庫県立大学講義（頼政）
 12/1 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 12/3 日本防災士機構研修（松原会場）（村井）
 12/5 中央大学・「市民社会におけるボランティア」講義（オンライン）（村井）
 12/6 大分県社会福祉協議会研修講師（頼政）
 12/7 日本財団ボランティアセンター研修講師（頼政）
 12/8 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 12/11 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
 12/15 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 12/17~18 内閣府避難所エコシステム研修（前橋）（頼政）
 12/23 関西学院大学人間福祉学部社会起業特論（コープこうべ）「NGOとの連携による福祉・ボランティアの取り組み」で講義（村井）
 12/23~25 内閣府避難所エコシステム研修（前橋）（頼政）
 12/26 ひょうごボランタリープラザ大規模災害に備えた3者連携訓練（増島・頼政）
 1/5 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 1/12 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 1/14 日本防災士機構研修（泉佐野会場）（村井）
 1/19 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 1/20 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
 1/26 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 2/2 神戸こども総合専門学院 災害福祉の講義（村井）
 2/4 内閣府避難所エコシステム研修（吹田）（頼政）
 2/8 災害後の農村の包摂～ボランティアと農業セクターの協働～（頼政）
 2/11 内閣府避難所エコシステム研修（上田）（頼政）
 2/18 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
 2/18 加古川市社会福祉協議会研修講師（頼政）
 2/21 関東大震災100周年勉強会（東京都社会福祉協議会）（頼政）
 2/25~26 内閣府避難所エコシステム研修（吹田）（頼政）
 3/4~5 内閣府避難所エコシステム研修（上田）（頼政）
 3/6 大日本印刷防災セミナー（頼政）
 3/9 猪名川町社会福祉協議会研修（頼政）
 3/10 加東市社会福祉協議会研修（頼政）
 3/16 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
 3/18 日本防災士機構研修（大阪会場）（村井）
 3/28 CivicForce 災害シンポジウム（頼政）
 3/31 養父市社会福祉協議会研修（頼政）

- ・しみん基金 KOBE/副理事長
- ・震災がつなぐ全国ネットワーク/団体会員
- ・人と防災未来センター/事業評価委員
- ・日朝兵庫友好の会/常任委員
- ・NPO 法人 CODE 海外災害援助市民センター/理事
- ・9条の会ひょうご
- ・社会福祉法人野花会/評議委員選任委員
- ・おおさか災害支援ネットワーク
- ・伝統木造技術文化遺産準備会
- ・西原村 reborn ネットワーク
- ・認定 NPO 法人全国災害ボランティア支援団体ネットワーク/避難生活改善に関する専門委員
- ・災害救援ボランティア活動支援関係連絡会議
- ・社会福祉法人太陽の会/評議委員
- ・緊急災害対応アライアンス「SEMA」
- ・NPO 法人リエラ/理事
- ・一般社団法人おもやい/正会員
- ・NPO 法人 SKY 協働センター/監事（その他）
- ・神戸大学非常勤講師/関西学院大学非常勤講師/神戸学院大学非常勤講師/福井大学非常勤講師/福井大学医学部医学科非常勤講師/中央大学非常勤講師/神戸女子大学非常勤講師/神戸こども総合専門学院 非常勤講師/日本防災士機構 防災士研修講師

5. 広報事業

会員間の連携と協働の充実を図るとともに、被災地内外の関係団体、支援者への情報発信を行ったが、今年度は、多忙のため通信発行が滞ってしまった。

- ・じゃりみち 1回発行（各約800部）
- ・FBなどのSNSも利用しながら情報発信を行っている。

6. その他

(A) 脱原発24時間リレーハンガーストライキ

2012年度から継続して脱原発ハンガーストライキを「原発が停止するまでやり遂げる覚悟」を持って今日まで続けてきた。

(B) 財政の改善に関する取り組み

1. 助成金の申請

真如苑のものは無事獲得することができた。

2. クラウドファンディング企画

CODE 海外災害援助市民センターのクラウドファンディング実施のミーティングに参加した。

3. マンスリーサポーターの獲得

リストの整理は進めたものの、獲得のための動きは災害頻発のためできなかった。

<関係団体・グループとのネットワーク>